

# 学区自慢のコマーシャルをつくろう

- 教師用ガイドブック -

はじめに

- ・ 学区自慢という課題をもとに、学区のよいところを再発見し、地域を教材にした学習をします。
- ・ 簡単なコマーシャルづくりを通して、課題にあった情報を取材して集め、集めた情報を編集して発信するという一連の活動を体験させることができます。

各ステップにおける留意点

## Step 1 どんなコマーシャルをつくるのか考えよう

**コマーシャルづくりの説明を聞く。**

- ・ 4コマ漫画風に4枚の写真と音声でコマーシャルづくりを行うという条件で、学区自慢のコマーシャルをつくるという課題を与えます。
- ・ 「学区自慢」といっても、子ども達にはどんなものが自慢になるのかがピンとこないので、2～3例を挙げて紹介するといいいでしょう。

**コマーシャルのコンテを考える。**

- ・ コンテを考える中で、どんな写真が必要か、どんな説明文が必要なのかを検討します。

## Step 2 コマーシャルをつくるのに必要な材料を集めよう

**取材をするために必要な準備を行う。**

- ・ コマーシャルのコンテをもとに、どんな情報をあつめたらよいかを計画を立てておき、インタビューをする内容を事前に考えておきましょう。取材先に対しては、教師が事前に連絡を取っておくことを忘れないようにしましょう。

**材料を集めに取材活動を行う。**

- ・ 取材先に行き、デジタルカメラを使って撮影し、自分の目や耳で確認したことをメモを取り記録します。なお、取材するときにはグループごとに出かけることになるので、学習ボランティア（保護者）に協力してもらい、安全には細心の注意を払うようにしておきましょう。

## Step 3 集めてきた材料を加工してコマーシャルを完成させよう

**コンテに集めてきた材料を当てはめる。**

- ・ デジタルカメラとビデオカメラをつなぎ、決めてある時間分だけ録画します。そして、音声部分に

取材時の録音を入れたり、説明を入れたりしてアフレコします。機器の接続や操作は難しいので、教師が支援をします。

**コマーシャル上映会を開く。**

- ・ コマーシャルづくりに協力いただいた学区の方々を学校に招いて、コマーシャルの上映会を開きます。そして、コマーシャルについてコメントをもらうと子ども達への励みになります。